

## (準備研究)

# 現代中国語の「断り」ストラテジーに関する予備的研究

宮本大輔\*

Daisuke MIYAMOTO

### 1 研究実績の概要

本研究は、現代中国語の「断り」ストラテジーに関する予備的研究であり、現在応募者が取り組んでいる研究課題「現代中国語における会話ストラテジー体系の構築」の一環である。中国語ネイティブが他者からの勧誘や依頼、助言を断る際に使用する会話ストラテジーを明らかにすることを目的として、小説やドラマを用いた言語調査、中国人留学生、社会人を被験者とした質問紙調査を実施した。まず、ドラマを用いた言語調査は、中国ドラマ『外科風雲』を対象に、「断り」に関わる表現を抽出することができた。次に、質問紙調査は縁故法により実施した。調査の概要は以下の通りである。なお、計画書では、東京の企業に在籍する中国人社員も調査対象としており、実際に調査票の配布も行ったが、調査票が記述式であり、回答に時間を要する等の原因からか、回収することができていない。

調査期間：2019年10月～2020年1月

調査対象：長野大学留学生10名

神奈川大学学生4名

社会人2名

性別：男性8名、女性8名

質問紙の回答に現れた表現を分析した結果、14のストラテジー抽出することができた。具体的には、ストラテジー①「謝罪」、ストラテジー②「事情説明①(具体的説明なし)」、ストラテジー③「事情説明②(具体的説明あり)」、ストラテジー④「提案」、ストラテジー⑤「同情」、ストラテジー⑥「共感」、ストラテジー⑦「承諾」、ストラテジー⑧「感謝」、ストラテジー⑨「逆要求」、ストラテジー⑩「反問」、

ストラテジー⑪「事情確認」、ストラテジー⑫「態度表明」、ストラテジー⑬「不満」、ストラテジー⑭「結論」である。

表1～3は、場面を考慮せず、相手別に使用されるストラテジーの個数をまとめたものである。どの相手に対しても婉曲・間接的な表現を用いるという回答が多かった。使用されたストラテジーは、対上司では③事情説明2、①謝罪、②事情説明1、⑭結論の順、対友人では③事情説明2、⑫態度表明、⑭結論、①謝罪／②事情説明1／④提案の順、対親戚では③事情説明2、①謝罪、②事情説明1、⑫態度表明の順で確認できた。

ここまでは、個々のストラテジーについて述べたが、実際に用いられた表現では、単独で使用されたものは少数で、いくつかのストラテジーを組み合わせ使用したものがほとんどだった。

婉曲・間接的な表現では、ストラテジー①③謝罪+事情説明2(12例)、ストラテジー①②謝罪+事情説明1(5例)、ストラテジー①②③謝罪+事情説明1+事情説明2(4例)が比較的多く用いられた。具体的な例は以下の通りである。(1)～(3)を見ると、どれも相手に断りの言葉を明示するのではなく、謝罪したり、事情を説明したりすることにより、自分が相手の依頼、勧誘、助言に答えられないことを暗に伝えようとしていることが分かる。

(1) 不好意思, 我想起来最近感冒, 刚吃了头孢。  
(酒席勧誘—上司、ストラテジー①③)

(すみません、最近風邪気味だったものだから、さっき抗生物質を飲んだのです。)

(2) 不好意思, 我最近手头也很紧。(借金依頼—

\*環境ツーリズム学部准教授

表 1 上司に対する「断り」のストラテジー (単位: 例)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
婉曲・間接	14	10	22	4	2	1	7	3	2	0	0	2	0	5
直接	4	2	3	1	0	0	1	0	0	0	0	2	0	4
粗野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表 2 友人に対する「断り」のストラテジー (単位: 例)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
婉曲・間接	3	2	12	4	2	0	1	0	3	1	1	8	0	6
直接	3	4	3	2	0	0	0	0	0	3	0	3	1	3
粗野	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表 3 親戚に対する「断り」のストラテジー (単位: 例)

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭
婉曲・間接	6	6	17	4	2	0	3	2	0	0	1	3	0	4
直接	4	4	9	3	0	0	1	0	2	1	1	6	0	3
粗野	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

上司、ストラテジー①②)

(すみません、私も最近懐が寂しいのです。)

(3) 实在不好意思，最近付了房子首付，已经没钱了。(借金依頼-上司、ストラテジー①②③)

(本当にすみません、最近家の頭金を払ってしまっ、もうお金がないのです。)

直接的及び粗野な表現では、ストラテジー①②⑭謝罪+事情説明1+結論(5例)、ストラテジー③⑭事情説明2+結論(3例)、ストラテジー④⑫提案+態度表明(3例)が比較的多く用いられた。具体的な例は以下の通りである。(4)~(6)を見ると、「相手に貸せるお金がない」、「もう改められない」、「今日は余り飲みたいくない」とはっきりと断りの言葉を口にする事で、自分の意思を相手に伝えている。

(4) 对不起，最近手头有点紧，没有钱借给你。(借金依頼-親戚、ストラテジー①②⑭)

(ごめんなさい、最近懐が寂しくて、あなたに貸せるお金はありません。)

(5) 这是我的习惯，改不了了。(習慣改善勧奨-友人、ストラテジー③⑭)

(これは私の習慣で、もう改められないよ。)

(6) 我今天不太想喝，下次吧。(酒席勧誘-友人、ストラテジー④⑫)

(今日は余り飲みたいくないから、次回にしよう。)

本研究は、競争的資金を獲得した後に実施する本調査に先立ち行った予備的研究である。サンプル数は16と少ないが、14のストラテジーを抽出することができたこと、「断り」ストラテジーの使用傾向の相手、場面による相違を数値で視覚化できたこと、また、「断り」ストラテジーは単独で用いられるのではなく、他のストラテジーと組み合わせて使用することを明らかにできたことは、今後の研究に繋がる成果である。

今後実施する本調査では、インフォーマントの年齢、性別の比率を均等にすることで、現代中国語における「断り」のストラテジーに年齢差や性差が存在するのかを検証したい。

最後に、本調査結果の一部をまとめた研究ノート「依頼場面における中国語の「断り」ストラテジーに関する研究ノート」を学術雑誌『東アジア国際言語

研究』に投稿中であることを申し添える。

**研究発表（令和元年度の研究成果）**

〔学会発表〕 計（ 1 ）件

発表者名	発表標題	
宮本大輔	浅谈日本上田市的多种服务	
学会等名	発表年月日	発表場所
国際都市言語学会	2019年8月26日	中国西安市